

# 建物一斉公開イベント ひろしまたてもものがたりフェスタ2024

広島&呉の42の建物でイベントを開催!参加費無料!

11月8日(金)~10日(日) 広島・呉エリア

11月16日(土)~17日(日) 呉エリア

ひろしまたてもものがたりフェスタ(たてフェス)とは

- 建物見学会(特別公開、ガイドツアー)など様々なプログラムを通して、広島の魅力ある建築を見て・触れて・知ることができるイベントです。
- 広島の魅力ある建物を解説付きで見学することにより、建築文化への理解を深めるとともに、広島県のエリアブランディングへの貢献も目的としており、広島市内及び呉市内を対象としています。

- 開催 10 回目を記念してトークセッション「ジャパン・オープンハウスサミット in 広島」を開催
- ガイドツアー：比治山ホール、広島市環境局中工場など広島市内 26 か所、呉市内 8 か所
- オープンアトリエ：広島の建築設計事務所 6 か所を公開 その他、フォトコンテストも開催
- 申込方法：ホームページにて 10 月 8 日からガイドツアー等の申込受付開始  
建物ごとに、事前申込が必要なイベントと、事前申込が不要のイベントがあります。  
詳しくは、公式ホームページまたはガイドブックをご覧ください。



ガイドブック

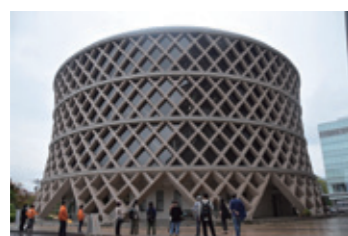
※ガイドブックは広島県内各所(県庁営繕課や美術館などの公共施設、観光案内所など)で無償配布しています。  
また、公式ホームページで、郵送での受取りの申込みが可能です。(送料のみご負担ください。)PDF データでご覧いただくことも可能です。



ひろしまたてもものがたりフェスタ  
公式ホームページ  
<https://tatefesta.info/>



〈たてもものがたりフェスタ 2023の様子〉



県立広島大学広島キャンパス図書館



入船山記念館



【主催】ひろしまたてもものがたりフェスタ実行委員会

フェスタ実行委員会事務局(広島県土木建築局営繕課 営繕企画グループ内) [電話] 082-513-2311

MONTHLY 建築士 HIROSHIMA No.196 令和6年10月1日発行

発行 公益社団法人 広島県建築士会 〒730-0052 広島市中区千田町3丁目7番47号  
TEL(082)244-6830(代) FAX(082)244-3840 URL <http://www.k-hiroshima.or.jp/>  
e-mail : [info@k-hiroshima.or.jp](mailto:info@k-hiroshima.or.jp)

発行人 会長 佐名田 敬荘  
編集人 広報委員長 梶川 彰彦

MONTHLY 建築士  
No.196

IROSHIMA

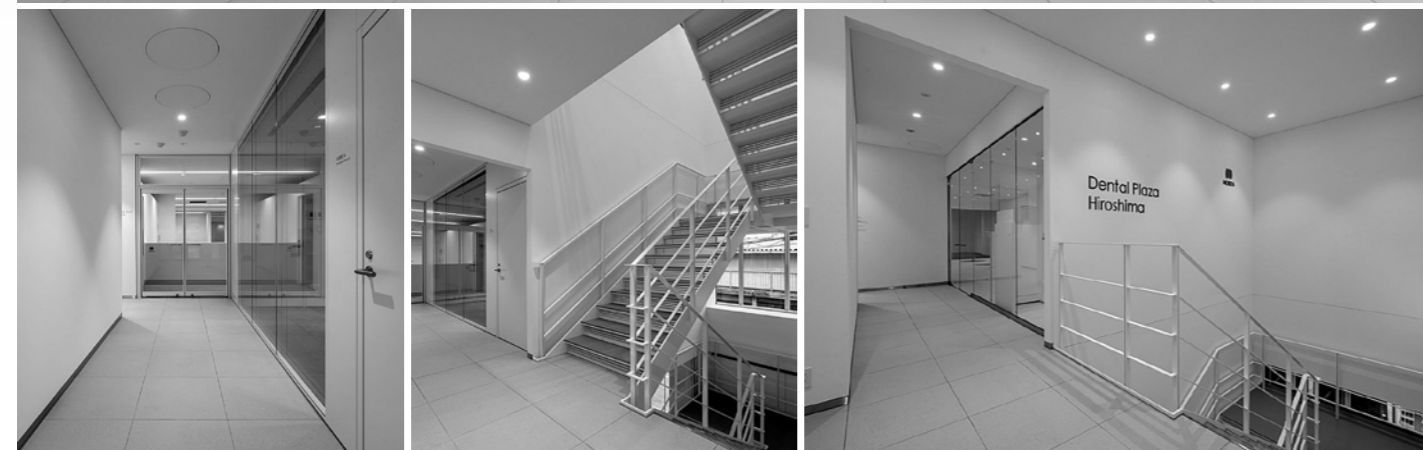


## 表紙写真について

モリタ広島支店

- 所在地 / 広島県広島市中区西十日市町
- 敷地面積 / 500.44㎡
- 建築面積 / 286.65㎡
- 延床面積 / 806.04㎡
- 構造規模 / 鉄骨造 地上3階建
- 設計施工 / 株式会社竹中工務店
- 撮影 / 建築写

歯科医療機器の販売、開業・経営コンサルティング、医療情報提供を行う総合歯科医療商社の広島支店建替計画である。シンプルで清潔感のある外観、人々を迎え入れる明るく健康的な空間、スマートな中に思いやりを感じる細やかなデザインにより、「美しい笑顔」「優しい笑顔」の提供を目指す企業CIに呼応する、コンパクトオフィスの実現を目指した。企業のイメージカラー白を基調とし、直方体のシンプルな平面形状、また1階駐車場、2階オフィス、3階ショールームという明解な断面構成において、機能に合わせた開口部の設定や外装材料・寸法・バランスに配慮しつつ、それらを素直に表現した。広島市中心部に近い位置ながら小規模な建物が密集する地区であり、その特徴を活かした地区の更新において、心地よく街を開いていくひとつの契機となることを期待している。



## CPD 認定プログラム(10 ~ 11月の広島県内実施分)

2024年9月18日現在

日時	プログラム名	単位	主催	連絡先
10/24	H1702 実践建築設計3次元CAD技術	5	高齢・障害・求職者雇用支援機構 広島支部広島職業能力開発促進センター	082-245-4338
10/25	H1702 実践建築設計3次元CAD技術	5	高齢・障害・求職者雇用支援機構 広島支部広島職業能力開発促進センター	082-245-4338
10/25	第一種電気工事士定期講習(広島市) 10/25	6	電気工事技術講習センター	03-5206-2720
10/26	H0501 実践建築設計2次元CAD技術(建築設備図編)	5	高齢・障害・求職者雇用支援機構 広島支部広島職業能力開発促進センター	082-245-4338
10/26	H1801 ARを活用した建築プレゼンテーション技法	5	高齢・障害・求職者雇用支援機構 広島支部広島職業能力開発促進センター	082-245-4338
10/26	ドローン講習会	3	広島県建築士会	082-244-6830
10/27	H0501 実践建築設計2次元CAD技術(建築設備図編)	5	高齢・障害・求職者雇用支援機構 広島支部広島職業能力開発促進センター	082-245-4338
10/27	H1801 ARを活用した建築プレゼンテーション技法	5	高齢・障害・求職者雇用支援機構 広島支部広島職業能力開発促進センター	082-245-4338
10/27	ドローン講習会	3	広島県建築士会	082-244-6830
10/29	【第3回】労働安全衛生特別教育(低圧電気)講習会(広島会場)	8	日本電気協会 中国支部	082-243-4237
10/29	『リフォーム工事の原価管理能力アップ』のための講習会(広島)	6	経済調査会	03-5777-8222
10/30	「電気設備の技術基準とその解釈」講習会 10/30	6	日本電気協会 中国支部	082-243-4237
11/3	ドローン講習会	3	広島県建築士会	082-244-6830
11/4	ドローン講習会	3	広島県建築士会	082-244-6830
11/9	H0302 実践建築設計2次元CAD技術(構造図編)	5	高齢・障害・求職者雇用支援機構 広島支部広島職業能力開発促進センター	082-245-4338
11/10	H0302 実践建築設計2次元CAD技術(構造図編)	5	高齢・障害・求職者雇用支援機構 広島支部広島職業能力開発促進センター	082-245-4338
11/13	監理技術者講習	6	広島県建築士会	082-244-6830
11/14	令和6年度年度【建築基準法及び関係法令等】講習会	3	広島県建築士会福山支部	084-923-4820
11/15	建設現場における心理活用!コミュニケーションと業務効率化2024	6	株式会社インターウェブ	
11/16	令和6年度 広島県ヘリテージマネージャー養成講習会(6)	6	広島県建築士会	082-244-6830
11/19	第一種電気工事士定期講習(広島市) 11/19	6	電気工事技術講習センター	03-5206-2720
11/24	県内研修会「下瀬美術館見学」	1	広島県建築士会呉支部	0823-25-0230
11/26	「建築設備設計計算書作成の手引 令和6年版」講習会(電気設備)	5	公共建築協会	03-3523-0382
11/26	改修工事ここが知りたい技術セミナー「鋳物ホーローバス勉強会、工場見学会」	2	広島県建築士事務所協会	082-221-0600
11/27	「建築設備設計計算書作成の手引 令和6年版」講習会(機械設備)	5	公共建築協会	03-3523-0382
11/30	令和6年度 広島県ヘリテージマネージャー養成講習会(7)	6	広島県建築士会	082-244-6830

### ふろじえくと ニュース

PROJECT NEWS

交流厚生委員会

#### 第41回(公社)広島県建築士会ゴルフ大会の開催のご案内

恒例のゴルフ大会を下記の日程で開催します。今年度の準備は広島支部が担当します。多数の参加をお待ちしています。

**日時** 令和6年11月9日(土)  
 受付 午前7時15分~8時00分  
 開会式 午前8時00分~8時15分  
 スタート 午前8時30分~


**場所** 東広島カントリークラブ 南コース  
 広島県東広島市志和町志和東10671-29 TEL 082-433-2811

**参加費** 2,000円(正会員、準会員、賛助会員)  
 3,000円(その他)  
 ※プレー代 12,200円(税別)、食事代等は各自でお支払い下さい。


**競技方法** ・18ホールストロークプレー  
 ・ローカルルールによるダブルペリア方式を採用する。  
 ・団体の部:各支部参加者のネット上位5名の集計とする。  
 ・個人の部:同ネットの場合の順位は年長者を上位とする。  
 ・ハンディ、生年月日は組合せ表作成のため必ず記入して下さい。

**参加申込** 令和6年10月16日(水)までに広島支部に提出して下さい。  
 (出来ましたら、下記のアドレスにメールにてお送り下さい。)  
 広島支部: info@shikai-hiro.jp

## 安全で安心な住まいづくりをサポートします。



- ◆ 建築確認・検査
- ◆ 住宅性能評価
- ◆ フラット 35 適合証明
- ◆ 長期優良住宅技術審査
- ◆ 低炭素建築物技術審査



- ◆ 住宅かし担保責任保険
- ◆ 省エネ関連業務
- ◆ リフォーム評価ナビ
- ◆ ベターリビングリフォーム審査業務

指定確認検査機関・登録住宅性能評価機関

### 株式会社 広島建築住宅センター

URL: <http://www.hkjc.co.jp>

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀 15-10  
 TEL(082)228-2220 FAX(082)228-2231

営業所 〒720-0034 福山市若松町 8-22  
 TEL(084)928-3979 FAX(084)928-3974

## 令和6年度 第33回 全国女性建築士連絡協議会(東京)参加報告 未来へつなぐ「まち・ひと・建築」～インクルーシブな社会を目指して～

令和6年度 第33回 全国女性建築士連絡協議会(東京)が7月14日(日) 15日(月・祝)の2日間日本建築学会建築会館ホールにて開催されました。広島県からは、6名(内Web参加者1名)が参加しました。

### 7月14日(日)プログラム

#### 【被災地報告】

昨年の協議会は石川県で開催されました。今年は新年早々に令和6年能登半島地震が発生し、甚大な被害がありました。被災された皆様には心よりお見舞い申し上げますと共に、一日も早く日常が戻ることをお祈りいたします。そして、「令和6年度能登半島地震」の被災地報告を受けて、私たち建築士は改めて自分事として責務を感じる機会となりました。



#### 【活動報告】

「繋がりをもつこと～被災後6年目の現在地～」  
2018年7月の西日本豪雨災害から始めた活動は、家族や友人、地域住民、専門家、行政、被災者となつたり、防災意識の向上、防災情報の提供、支援の連携まで、素晴らしい取り組みで驚かされました。この活動を通じて、あらゆる繋がりがあがることの重要性を改めて実感しました。

### B分科会 (web参加)

テーマ：インテリアと暮らしの視点から考える室内防災対策「JOL防災」  
室内防災対策の重要性は家具の転倒防止、家具固定とずっと言われてきている。新築の場合は予め対応可能であるが既存住宅においては下地の有無や見た目が大いに気になりたためられる部分があるので何か良い解決策があるのかと参加しました。インテリアと暮らしの視点から考える「JOL防災」"Joy of living"とは暮らしを楽しむ住まう喜びを追求することをコンセプトに活動をしてこられている。下地の有無や見た目を気にせずにもできる対策はレイアウトを考えることですね。避難動線を考えながらのレイアウトは取り入れやすい対策のひとつ。我でも寝室には取り入れている。つまり。家族が集うリビングダイニングキッチンにはモノがあふれているのも防災対策を難しくする要因のひとつ、シンプルに暮らすことも防災につながるのだと。高齢者ほどいまだにタンスのある部屋で布団を

### 【基調講演】

社会の多様性受容の重要性と、それが組織や社会に与える影響について、トイレを例にとりわかりやすく講演されました。多様性と調和する重要性は、これからますます高まるでしょう。

### 【交流会】

### 7月15日(月・祝)プログラム

#### 【分科会】

- A分科会 来年は山形県開催！「魅力ある和の空間ガイドブック」part6
- B分科会 インテリアと暮らしの視点から考える室内防災対策「JOL防災」
- C分科会 「民家の土塀修復・保存の取り組み」
- D分科会 「変えていく！建築士会」～バージョンアップへの道～
- E分科会 すまい学習をサポートします あれから～続・兵庫県建築士会住教育支援チームの取り組み～
- F分科会 女性部会情報誌「フフ」の発行経緯と女性部会の今後について
- G分科会 未来につなぐ環境建築への取り組み～地方の建築技術者が出来ること～

分科会では7つに分かれ、積極的な活動報告、意見交換、グループワークなど多様な内容があり、どれも大変興味深いものでした。今回は山形大会です。おもてなしの美味しいお酒も既に準備されているようで、楽しみです。参加にあたり建築士会より補助があります。是非、沢山の参加をお願いします。(女性委員長 小玉 志帆)

敷いて寝ているという現状もあること。建物の耐震に比べ室内の防災対策はまだまだ関心が低く感じられ、大震災から時間がたつと防災意識も薄れていく。「JOL防災」を参考に室内の防災対策にも声を上げ続けていくことの大切さを改めて学びました。



(福山支部 長岡 みゆき)

### D分科会 参加報告

テーマ：【変えていく！建築士会】～バージョンアップへの道～

建築士会を取り巻く環境が変わり、大きくバージョンアップを求めています。今一番これを聞いておかなければと参加した分科会です。会員数の減少、年齢構成の変化等に対応していく為にどの県も同じ悩みを抱えていることを話し合いました。

そこで会員拡大の取り組みについて愛知県建築士会より事例報告を受けました。正会員とは別に下記の会員を設けられているそうです。

- 1) ファミリー会員  
同居する親族や正会員が所属する会社の40歳未満の建築士を対象
- 2) 準会員  
試験合格者社会人
- 3) 特別準会員  
建築に興味がある学生を対象  
会費について1) 2) は半額以下、3) は無料とのこと。会費配布は

### G分科会 参加報告

テーマ：未来につなぐ環境建築への取り組み～地方の建築技術者が出来ること～

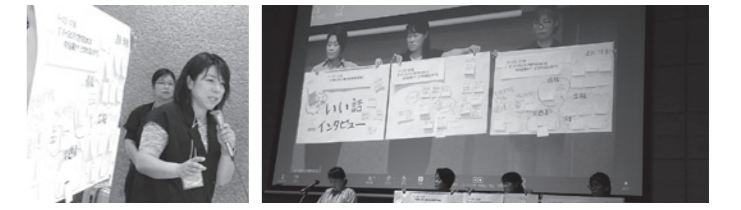
コメントーター 松田まり子(沖縄建築士会)  
コメントーター 板場 奈美(大分県建築士会)  
沖縄県の松田氏からの報告は、気象条件にあわせて日射が建物に伝わる前に遮蔽したり、内部の熱を風によって逃がすなどの内外の環境を調整する技術が発達した沖縄で、2022年に気候風土適応住宅認定基準が定められ、これらの技術を用いた住まいを緩衝領域型住宅と呼んでおり、この考えを取り入れた住宅の実例報告です。

- ①花ブロック、遮熱ブロックを効果的に取り入れ外気温との差を縮めることで夏季の結露の発生頻度を減らす。
- ②塩害対策・耐候性・材料選定・デザインを選択として設備配管などの設置位置、材料選定、持続的に有利な単純な構成として外観も普遍的で合理的なデザインを採用。
- ③8地域に相応しいエネルギー消費量の削減とは、沖縄の3大消費エネルギーは冷房・給湯・照明エネルギーで単に外皮性能を高めるのではなく、それらをバランスよく削減させていく必要性。
- ④評価効果の算出における削減エネルギー量として、外皮断熱だけでなく、外皮に熱が伝わらないようにする遮熱する方法が多様な方法で行われており、花ブロック、遮熱ブロック、遮熱塗料、壁面緑化などの未評価である日射遮蔽技術の省エネ評価の検討。
- ⑤24時間換気義務化の免除として、高气密高断熱仕様の一択ではなく、常時解放窓を採用し、台風などで真夏日に停電が続いても空調設備に依存せず暮せるようにする。
- ⑥土間断熱効果・湿度対策として、あえて土間を設けず地熱による冷却防止の為に土間断熱を施工し地熱による下記結露が原因のカビの発生を減らす。

PDF版に変更して費用削減を行われたそうです。正会員がフォローし、スキルアップや周知活動を行い、また学生部会へは青年部会が担当受け持ちとのことでした。他県の皆さんも驚かれていましたが大変参考になりました。

その後のグループ討議では、やはりどの県も高齢化と入会減少が問題で、キーワードは【若い人】という言葉が何度も出てきました。大切な諸先輩方の教えを請いながら、魅力的なイベントやヒーローを呼び込み、周知が必要です。地域とつながり、まず自分達が楽しむ姿を見せ、仲間とつながることで世界が広がり、とにかく楽しい第3の場所を目指していかなければと貴重な勉強会でした。

(県北支部 倉田 まゆみ)



大分県の板場氏からは大分県建築物グリーン化促進事業の取り組みについての報告がありました。2050年までのカーボンニュートラルの実現に向けて、2025年からの省エネ基準の適合義務化を踏まえ、脱炭素社会に向けた省エネ建築物の普及への体制を整備し建築物の環境品質の向上を目指す事業で、

- ①ネットワークの体制構築
- ②省エネ建築物の検証では、該当建物の実態の把握の為に県内外へ現地視察を行いこの情報をもとに冊子を作成(詳細版は大分県建築課の特設ホームページへアップ)
- ③技術者への啓発として研修会の開催、特設ホームページの作成、省エネ住宅設計指針の作成
- ④意識の醸成は技術者というより県民に広く建築の取り組みについて理解してもらうため、県民向けフォーラムの開催、啓発チラシの作成

こちらの事業は令和4年度から令和6年度までの3年で終了することでしたが、脱炭素に向けた取り組みは未来の環境を守るためのもので、今後とも何らかの形で取り組みをしたいと締めくくられました。

地方により様々な気象環境がある日本で、異常気象災害も多く発生するなかで今回の発表は大変興味深いものでした。

(福山支部 小森 由香子)



建築確認・検査

構造計算  
適合性判定

「より早く・より親切に・より分かり易く」をモットーに  
より確かなサービスを提供します

省エネ  
性能評価

定期報告

- 指定確認検査機関
- 登録建築物エネルギー消費性能判定機関
- 住宅瑕疵担保責任保険業務

- 指定構造計算適合性判定機関
- 適合証明業務(フラット35)
- 調査診断業務(遵法性調査、定期報告等)

- 登録住宅性能評価機関
- 長期使用構造等の確認業務
- 建築物省エネルギー性能表示制度(BELS) 評価業務

12条点検は弊社におまかせください

株式会社 ジェイ・イー・サポート

URL <https://www.jesupport.jp/> e-mail: [mail@jesupport.jp](mailto:mail@jesupport.jp)

本社 〒730-0013 広島市中区八丁堀15-8-6F  
TEL: 082-836-3300 FAX: 082-228-8201  
東京支店: 東京都千代田区神田富山町22-7F  
福岡支店: 福岡県福岡市中央区天神一丁目9-17-8F

指定確認検査機関(中国地方整備局長指定第1号)

登録住宅性能評価機関(中国地方整備局長登録第5号)

登録省エネ判定機関(中国地方整備局長登録第3号)

BELS 低炭素建築物 長期優良住宅 建築確認 住宅瑕疵保険 フラット35 適合証明 住宅性能評価 省エネ適判

**ハウスプラス中国は  
迅速、的確な審査で、皆様の建物の  
安全、安心をサポートします。**

中国エリアをすまぽりカバーしています

ハウスプラス中国住宅保証株式会社  
<https://www.jutakuhosho.com/>

広島支店・広島本店: 広島市中区国泰寺町 1-3-32 国泰寺ビル  
TEL: 082-545-5607 FAX: 082-545-5608